

えがお大東っ子

第61号

第7回 図書館を使った調べる学習コンクール



今年度も開催された『大東市 図書館を使った調べる学習コンクール』。市内小・中学校から、昨年度の出品数を大きく上回る数の応募がありました。(※今年度の募集は終了しています。)

『調べる学習コンクール』は、市内在住の小学生～大人の方、または市内の学校に通っている方が応募することができます。みなさんも、本を使って『？(疑問)』を解決してみませんか？

～調べる学習・出前授業～



調べる学習の出前授業では、「調べ学習のすすめ方」「テーマの決め方」について学習しました。

『キーワード』はテーマを決めるカギになる言葉で、疑問や初めて知った驚きの中にあること、1つのことを知ったら、また新しい疑問が生まれてくること等、たくさん教えていただきました！！

図書館ウォッチ!! ～各校の学校図書館より～

今年度から大東市内すべての小・中学校に学校司書が配置されました。いつでも開館していて、明るくて、子どもたちが『ワクワク』する学校図書館づくりを進めています。今回は、一部ですが各校の学校図書館のようすを紹介します！！

子どもたちや先生の『おすすめ本コーナー』は、おもしろそうな本がたくさんあって、とてもワクワクします！学習の成果物が展示されている学校もありました！！

図書委員・おすすめ本の書棚



季節に合った本の展示



教員によるおすすめ本コーナー



学習成果物の展示



☆できることが増えました☆

～1人1台端末(タブレットパソコン)の活用について～

子どもたちにタブレットパソコンが行き渡って約2年が経ちました。学校では、教科書やノート、鉛筆や消しゴムなどと同じように**学習のツール**として、学習が効果的に行えるように活用しています。

では、実際にどのように活用しているか、いくつか活用例を紹介します！！



～カメラ機能を使って植物の観察～

いろんなアングルで植物などを撮影し、写真を見ながら絵を描いたり、成長の様子を比べたり、特徴を調べたりします。暑い時期や寒い時期でも、教室でじっくり観察ができます。



(ミニトマトを撮影しています)



(付箋に意見を書いて班で共有しています)

～視写 時々 タイピング～

国語の時間に黒板に書かれた文字をノートに書きますが、それをタイピングに置き換えて学習します。文字を書くのが少し苦手な子も、タイピングなら頑張れる子がいます。学習しながらスキルも身に付きます。

～宿題での活用～

コロナ禍でリコーダーや鍵盤ハーモニカの練習が学校で行いにくい中、家庭でも反復練習を行い、演奏をタブレットパソコンで録音して先生に提出している学校もあります。

～Microsoft Teams の活用～

チャットやビデオ会議ができるコミュニケーションツールの Microsoft Teams を活用しています。欠席した子どもに向けてオンラインで授業を行っている学校や、授業記録(板書や教材)を学級や学年のチーム内に保存して、子どもたちがいつでも学習を振り返ることができるようにしている学校もあります。また、子ども同士で課題のわからなかったところについて質問したり、教え合ったりと、子ども同士の**学び合いの場**ともなっています。

その他、中学校では2学期よりAIドリルを導入するなど、**個別最適な学びの実現**に向けて、場面に応じて効果的に活用しています。

この他にも、生徒会活動や学級の係活動など、学習以外にも様々な場面でタブレットパソコンを活用しています。活用については課題もちろんありますが、『**課題があるから活用しない**』のではなく、『**どうすれば問題を解決できるのか**』、情報モラル学習も大切にしながら、効果的に活用を進めていきます。

新学習指導要領の実施を踏まえた

「外国語活動」「外国語科」の授業改善について

令和2年度から小学校、令和3年度から中学校でそれぞれ全面実施となった新学習指導要領。その改訂の方向性として「生きて働く知識・技能の習得」「未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力の育成」「学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性の涵養」の3つの柱が示され、「外国語活動」「外国語」においても、その実現におけた教育活動が求められているところです。

今年度、大東市内における英語教育推進におけた外国語の授業改善のポイントの1つとして「子どもたちの単元目標（ゴール）の共有」を掲げています。単元を山として例えてみましょう。ゴールが見えない山をひたすら登らされているとするとどうでしょう。それはとてもしんどい状態と言えるのではないのでしょうか。それは、学習においても同じです。

ゴールがわかっていないと



何のためにしんどい思いをしているんだ。

早く終わってくれ。

ゴールがわかっているれば



登った先の景色が楽しみだ！

あと一息だ！がんばろう！

単元終了後のゴールのイメージ(どんなことができるようになるのか)を子どもたち自身がもつことで、毎時間の学習の目的やねらい(何のために学ぶのか)がより明確になり、学習意欲の向上や学習活動の一層の充実が図られます。大東市内では、子どもたちが**ワクワクする**ような目標(ゴール)の設定と、その達成におけた授業改善が日々各校で実施されています。

また、大東市では大東市立小・中学校すべてにAETが勤務しています。AETとのやりとりを通じて、「学んだことを使ってみたい。」「もっと英語が話せるようになりたい。」といった外国語でのコミュニケーションを図る主体的な態度へとつながります。授業はもちろん、休憩時間に話をしたり、一緒に遊んだりなどAETと関われる機会は子どもたちにとって大変貴重なものであり、有意義な時間となっています。



大東市では、今後も英語教育推進に尽力してまいります。『大東市教育委員会【公式】ちゃんねる』(大東市教育委員会公式 YouTube チャンネル)でも、英語教育についての取組みを発信していますので、ぜひそちらもご覧ください。

学力向上ゼミで成績アップ

～基礎学力の定着をめざして～

大東市教育委員会では市内小学校 4,5,6 年生及び市内中学校 1,2,3 年生を対象に「学力向上ゼミ」を実施しています。

全国学習塾協会より派遣された塾講師により、小学生は算数、中学生は数学と英語を指導していただいています。令和4年度は、小学生約200名、中学生約100名が、土曜日に市民会館・灰塚小学校・野崎青少年教育センター・北条青少年教育センターを会場に、基礎学力の定着をめざして学習に励んでいます。



やさしく・ていねいに・教えてくれます



中学生「集団個別コース」

中学生は今年度より「集団個別コース」を新設し、一人ひとりの生徒に応じた個別最適な学習を進めているところです。

教科書の内容に合わせて、予習中心に学習を進めているため、自信を持って学校の授業に取り組めるようになる子どもたちも多くいます。



中学生「通常コース」

大東市教育委員会公式 YouTube チャンネル

大東市教育委員会【公式】ちゃんねる

<https://www.youtube.com/channel/UCBmt80AqYK8hTmIpXdb9jxA>



『大東市教育委員会【公式】ちゃんねる』では、大東市の教育に関するさまざまな情報を発信しています！ぜひご覧ください！

こちらからも
ご覧いただけます



英語教育の取組みを紹介しています！！